

創作オペラ『尼の泣き水』感想全集

2018年11月18日（日）海老名市文化会館 小ホール

2019年1月7日（月）横浜市 かなっくホール

- * 初めてオペラを観ました。感動しました。オペラというと何だか近寄り難いものを感じていました。外国のもの、と言った感じで、物語もよくわからなくて。
これは日本の物語、シンプルな舞台、スライド投影も効果的でよくわかりました。
(40代 女性)
- * 漁師のバリトン、すごい！ 魅せられた。 尼のソプラノ、声量豊か高音が美しい。
二重唱ぴったり意気が合って素敵！ ピアノも上手、至福の時をいただきました。
(70代 女性)
- * 改めて音楽の力に感銘を受けると共に、日本語の美しさを再認識しました。甘利さん作の和歌が秀逸です。王朝時代を思わせるような気品のある作品の数々。ピアニストの川上さん、バリトンの照屋さん、適役でしたね。お二人の力量にも脱帽です。 (60代 男性)
- * 「郷土の伝説をオペラに」素晴らしい。しかも市民がつくった。誇りに思う。脚本から作って作曲し、主役の尼を歌っている。 世界広し、と言えども類い稀ではないか。
(80代 女性)
- * 村の子供達、可愛い、上手！ 舞台を引き立てていた。この舞台を一生 覚えていることでしょう。中にはオペラ歌手の道に進む子も出たりして。 (60代 男性)
- * 生演奏はすてきですね。時の経つのも忘れていました。こころが洗われました。
(30代 女性)
- * 感性の鋭敏な青少年の皆さんに 是非！ 観てもらいたい。芸術鑑賞会として教育計画の中に取り上げてもらうことを希望する。 (50代 男性)
- * 和歌で愛を伝え合い、何とも優雅！ 日本語の美しさに、酔い知れていました。
(80代 女性)
- * 日本語のオペラ、大賛成！ 海外の作品を有り難がっている時代は終わりました。
日本語の美しさや繊細さを伝えられるオペラが必要です。それだけ力のある、演奏家や聴衆も育っている、と思います。
(60代 男性)

- * このような、ときめき、久しく忘れていました。 (70代 女性)
- * 4才の子も前でじっと見ていた。もう一度観たい。1月、横浜の公演も聴きに行く。 (40代 女性)
- * 素晴らしいオペラでした。郷土の歴史と文化に光を当てていただき有り難うございました。広まって行くことを願います。 (50代 男性)
- * 歴史は一朝一夕にできるものではありません。古を知ることの大切さを学びました。 (20代 女性)
- * 迫真の舞台に惹き付けられ、時の経つのも忘れていました。これぞ日本のオペラ！堪能しました。 (50代 女性)
- * オペラを身近に感じました。清々しい気分です。一人でも多くの人に観てもらいたい。そして、外国にも持って行ってもらいたい。日本のオペラとして！ (40代 女性)
- * 海老名の歴史を語り継ごうと言う活動、素敵です。判り易い内容で改めて郷土の文化に触れることができました。甘利先生や漁師さんの歌、心地よく、とても優しい気持ちになりました。 (80代 男性)
- * どこから？と思う位良く伸び共鳴する深い歌声。言葉も鮮明で、話の筋も良くわかりました。 (60代 女性)
- * 郷土愛に満ちた進化したオペラ 次世代に伝わって行くことを期待しています。 (70代 男性)
- * 11月18日の感動、筆舌に叶いません。何という美しい歌声でございましょう。残酷なのこぎりのスライド、舞台のススキ、真美先生の高音の輝き、文章では、表現出来ません。漁師役のバリトンの方の日本語の美しさと明瞭さ！子供達の遊技に心が洗われました。『物語を書き』『作曲し』『演じる』世界広しと言えども、そんな方は、いないのではないのでしょうか。お声の豊かさ、美しいお姿、舞台の美しさ、人間の切なさ、子供時代の楽しさ、尼の清らかさ。色々と感じさせる舞台でした。 (80代 平澤共子)

- * 幼い頃から「尼の泣き水」は知っていました。海老名生まれ、海老名育ちですからこの話を どのように表現なさるのか、と心待ちしておりました。期待通り素晴らしい舞台でした。感動しました。有り難うございました。

(50代 女性)
- * 甘利さん、照屋さん、の素晴らしい歌声に感動し、素敵で楽しい時間をいただけたことを感謝します。子供達の可愛らしさ、ピアノもオーケストラ以上に表情ゆたかでした。もっと多くの人、特に若い方には是非、観てもらいたいと思いました。これを機会にオペラが好きになる人が増えることを期待しています。国分寺の物語が、こういう形で引き継がれること、これは、本当素晴らしい財産ですね。

(70代 男性)
- * 新年早々に良いオペラを観させていただいて有り難うございます。感動しました。尼と漁師とピアノが一体になって情景が伝わって来ました。情熱的なピアノで尼の愛情の強さが伝わりました。漁師役の照屋さんの歌は身体に入って来て、とても良かったです。

(60代 男性)
- * 照屋さんのバリトンの美しい歌声と、真美さんのソプラノの美しい歌声、1200年前の物語の中に引き込まれました。本当に素晴らしい公演で心から楽しませていただきました。真美さん まだまだ若い 美しい！これからも素晴らしい公演を続けて下さい。

(50代 女性)
- * 歌、ピアノ、全て素晴らしかった。影絵もとても良かった。男性の声もとても良かった。又、別の企画でも聴きたいです。益々頑張ってください。

(70代 女性)
- * 今日は、大変美しい音楽をどうもありがとうございました。沢山の和歌が織り交ぜられて印象深かったです。

(40代 女性)
- * 前回 2005 年度より数段、感動しました。甘利先生の歌声は素晴らしい。二重唱のところも良い。明確な詞、判り易い、親しみのある曲がすごいです。伴奏も 交響的な響きでした。ただ、薄幸過ぎる女性の結末は悲し過ぎると思いました。だから伝説として残していただきたいです。心に残る名演奏でした。

(60代 男性)
- * 曲も 歌い手も ピアニストも 素晴らしかった。

(80代 女性)

* 海老名でも拝見しましたが、やはり素晴らしい舞台だと思いました。仏様の影像など、違った試みで良かったです。照屋さんの声も響き、甘利さんも小柄で可愛らしかった。お菓子「尼の泣き水」も美味で良かったです。 (70代 女性)

* 日頃、身近にすることのできないオペラの世界！お陰様でリッチなひとときでした。国分寺にまつわる様々な伝承 それぞれの地にあるんですね。いつもシンプルな舞台にもかかわらず素晴らしいです。本当にありがとうございました。 (70代 女性)

* 素晴らしい舞台でした。人が生き生きと暮らす海や川の恵を、いとも簡単に潰してしまうものの恐ろしさを感じました。愛のある舞台だからこそ、そう感じるんですね。『尼の泣き水』が開発で壊された と知っているのも、そう思うのかも知れませんが、真美さんの作る曲が迫力あり、また美しく、恵の豊かさを強く感じたのだと思います。ありがとうございました。 (40代 女性)

* 歌声が素晴らしかったです。海老名市の方々にもっともっと観ていただけると良い、と思いました。男性も素晴らしかったです。 (70代 女性)

* 歌声に聴き入っておりました。見易い、聴きよいホールです。日本のオペラ充分に味合わせていただきました。欲を言うと最後の場面、尼さんの歌をもっと聴きたかった。 (60代 男性)

* 素晴らしい舞台でした。構成も、甘利様 照屋様の歌声も、そしてオーケストラ以上の豊かな川上様のピアノも、いずれも素晴らしく感動しました。子供達の踊りや歌声も舞台に花を添えて素敵でした。大仕掛けでなくても、このように皆が楽しめるオペラがあり、郷土の伝説が伝えられる ということは、本当に、素晴らしいと思いました。これからも折りに触れて多くの方々、特に子供達や若い方々に見ていただきたい、と強く思った次第です。ここに至るまでの皆様のご苦勞は、察するに余りあります。一休みして、又、素晴らしい活動をお続けくださるよう祈っております。有り難うございました。 (70代 男性)

* 小学校5年生の時の感動を、こうした作品につくられたことは、なかなか誰にでも、できることではない と感じました。地元の伝説をこうした作品にされることは遠い過去の

人間の営みを感じさせる上でタイムスリップ。一瞬でも昔の人々の時代を垣間みた感覚にさせられました。

出演者の皆さん、熱演でした。『尼の泣き水』伝説は興味、印象深い作品だと思いました。もう少し古典の様々な作品に親しまねば、と反省しました。 (70代 男性)

- * 甘利様の歌声、以前よりも心に大きく響きました。さらに演技の可憐さ、こちらも、前回は大きく上回りました。それもこれも、素晴らしい作曲のインスピレーションと、川上先生、照屋様、お母様、可愛いお子様方他、大勢の想いの結晶であったのではと思います。

照屋様は本当に素晴らしい声楽家ですね。この方と出会えたことで、作品そのものが、大きく変わったのではないか、と思うほどです。

一番心に残ったのは、やはり楽曲の素晴らしさです。

照屋様の独唱、甘利様との二重唱、どうしてこれほど素晴らしい旋律が、生まれたのでしょうか。以前、舞姫の楽曲について、大川様が歌うパートの楽曲が、美しい環境の中で”天から降ってきた”と伺いました。もしかしますと、その時と同じ体験をされたのでしょうか。どうしても耳に去りがたく、ずっと口ずさんでおります。

一番好きな楽曲は、第二幕一場の、「叶わぬ思いと知りつつも慕う〜」です。

私はこの場面を拝見し、涙が出てしまいました。

本当に、本当に、このオペラを観覧でき、世界で一番幸せ者に感じております。

本当に、ありがとうございました。 黒沢光子

- * 今日は素晴らしい舞台を見せていただきありがとうございました。改めて音楽の力というものに感銘を受けるとともに、日本語の美しさを再認識しました。甘利さんの歌声ももちろん素敵でしたが、甘利さん作の短歌が秀逸です。私もすこし俳句や短歌をやりますが、王朝時代を思わせるような気品ある作品の数々で、勉強になりました。ピアニストの川上さん、バリトンの照屋さんとも適役でしたね。お二人の力量にも脱帽です。子ども達も可愛かったですね。華を添えていました。今日の舞台を一生覚えていることでしょうか。中にはオペラの道に進む子も出たりして。

海老名に伝わる民話を題材にしたのもよかったですね。民俗学や地域史を研究テーマとしている私にとって好ましい題材でした。地元の方々には特に訴えるものがあつたのではないのでしょうか。

日本語でのオペラは私も大賛成。海外の作品の上演をありがたがっている時代は終わりました。日本語の美しさや繊細さを、伝えられるオペラが必要ですし、それだけの力のある演奏家も観客も育っていると思います。また、市民公募の子ども達が登場したこと

も良かったです。次世代を育てることが私達の世代の責務と思いました。

落合清春